

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	職員が利用者の思いや意向を汲み取りした内容をすぐに話し合い実践したり、介護計画書に明確に反映していなかった	一人ひとりの過去の暮らし方や思い・意向をもう一度検討して、本人が本当に希望しているその人らしい生活が出来るように支援する	利用者から汲み取った思いや意向を全職員と検討し、利用者にとって穏やかに生活するにはどうしたらよいか話し合い、実践していき、介護計画書に繋げていく	6ヶ月
2	27	介護計画書についてADLに関するものが中心だったが、本人の思い・意向の変化に着目した見直しはしていなかった	定期的な見直しだけでなく、利用者の意向や思いの変化にその都度着目し、話し合い見直し実践し、その人らしさが感じられる計画書に反映していく	利用者の思い・意向の変化を見逃さないように、その都度検討会を開いて、どうしたら本人の意向に近づけるには何をしたらいいのかを話し合い、現状に即した介護計画書にしていく	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。